

新着図書のご案内

国見図書館

『エゾシカ』

竹田津 実(文・写真)

立て続けに国見町内でシカとぶつかったという話を聞きました。野生のシカを見たことのない私はびっくり!そんな時出合ったのが、国見町出身の獣医師・竹田津実さんの書かれた「エゾシカ」の本。北海道にしか生息しないシカですが、読んでみようと思いました。

季節で大移動するエゾシカは、日本に生息する6亜種の中では最大で、オスでは130kgになるものも。さらにオスだけにある角は毎年生え変わることを、夏には毛が生え変わることを初めて知りました。

200kmを超えるエゾシカの大移動を写真と文章でお楽しみください。

くにさき図書館

『相撲 さあはじめよう!日本の武道』

日本相撲連盟監修

文字通り、相撲に関する児童書です。本書によれば、相撲は日本最古の武術で日本書紀に記述があるとのこと。相撲の歴史に加え、決まり手、基本動作の解説、まわしの付け方などが説明されています。イチローもよくする四股が、邪気を払う動作って知っていましたか?ご家族で読んで、相撲観戦をお楽しみください。

武蔵図書館

『藤波辰爾自伝~未完のレジェンド~』

藤波 辰爾(著)

平成22年11月の「とみくじマラソン大会」の特設リングにて、プロレスが行われましたが、ご覧になった方はいますか?ゲストとして登場した武蔵町出身のプロレスラー藤波辰爾さんの自伝です。

人と争ったりケンカをすることが大嫌いだった少年時代。プロレスを見ているときはそれまでに感じたことのない不思議な気持ちに。

プロレスラーになりたいという熱意がいくつもの出会いの原動力となり、気がつけばアントニオ猪木さんの背中を流していた16歳の頃からプロレス入門40年目を迎えるまでの軌跡を辿ります。

安岐図書館

『百歳日記』

まど・みちお(著)

童謡「ぞうさん」で知られる詩人のまど・みちおさん。百歳を超えた今も、その瑞々しい感性で素敵な詩を作り続けています。身近の小さな発見を書き留めたノートや、入院を機に再び描き出した絵をもとに書かれた「百歳日記」には、平和を愛し、自然を愛し、命あるものを愛するまどさんの魅力が満載。素朴でちょっとユーモアがあって、やさしさあふれる詩や絵は、まどさんのお人柄がそのまま表現された作品ばかりです。ぜひ、ご一読ください。

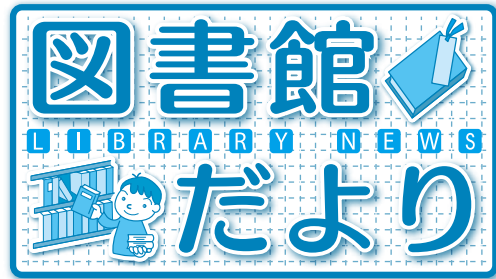
4図書館共通

『目からウロコの防災新常識』

山村 武彦(著)

「緊急事態が起こった時、どのように動けばいいのか。」ということについて、私たちは、テレビや、雑誌などを通して、たくさんの情報を持っています。

例えば「地震の時は火を消せ」という言葉。私の頭にもすっかりインプットされています。しかし、釧路地震の負傷の多くは、揺れている最中に消火しようとしての火傷だったとか。最近の火を使う器具の多くは自動消火機能付きなので、「優先すべきは身の安全」が今の常識なのです。著者は、多くの災害や事故の現場を経験した防災アドバイザー。現代に通じる防災の心得をわかりやすく書いてあるので、ぜひご一読を。



開館時間 午前10時~午後6時

図書館カレンダー 1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 /30	24 /31	25	26	27	28	29

■は休館日。28日(金)は資料整理のため休館です。

問い合わせ

国見図書館 ☎0978(82)1585

くにさき図書館 ☎0978(72)3500

武蔵図書館 ☎0978(69)0946

安岐図書館 ☎0978(67)3551

図書館行事のご案内

◇国見図書館

2月1日(火)~3日(木)は蔵書点検のため休館です。

おはなしひろば

8日(土)午前9時30分~ 国見図書館

14日(金)午前9時30分~ 熊毛幼稚園・保育所

28日(金)午前9時30分~ 竹田津幼稚園・保育所

◇くにさき図書館

おはなし会

9日(日)午前10時30分~

22日(土)午後2時~

◇武蔵図書館

おはなしのへや

12・19・26日・2月2日(水) 午後3時30分~

移動図書館

20日(木)午後1時30分~2時 吉広地区

◇安岐図書館

ひまわりのへや(読み聞かせと工作)

8日(土)午前10時30分~